

あらゆる差別の解消をめざして

人権・同和教育研究協議会総会を開催

5月19日(土)に文化体育館小ホールにおいて総会が開催されました。

本年度もあらゆる差別の解消をめざし、取り組みの輪が広がるよう役員を中心



に町民のみなさんに働きかけていきます。

△役員名(敬称略)▽

▽会長▽大下章 ▽副会長▽森本龍生、伊藤茂子、山内美之 ▽常任理事▽東澤薫、中井重樹、中尾篤司、山本晴代、下方奈々子、仲井常雄、太田はるよ、佐々木敬二、西羅彰夫、中川学、伊藤圭子、奥西義広、荒瀬範彦、福田善夫、PTA連合会代表 ▽会計▽上田和實 ▽会計監査▽上本久代、桑江朝武 ▽顧問▽小路力子、井上佐江子

平和講演会を開催

▽とき 7月26日(木)午後7時〜同8時30分
▽ところ 中央公民館 視聴覚ホール

人権教育セミナーの開催について

人としての本当の優しい生き方を見つけないと、人権教育との確かな出会いと深まりを自分の生き方につ

きること
▽講師 森田裕子さん(松尾台小学校教諭)
いずれも問い合わせは、木津総合会館(☎768・0217)へ。

選挙管理委員会委員4人を選任

任期満了に伴い、町選挙管理委員会委員が次のとおり決まりました(任期は平成28年5月21日までの4年間、敬称略)。委員長▽根本善弘、委員長代理▽廣瀬隆、委員▽川川謙・車宏 問い合わせは、同委員会事務局(総務課内☎766・8708)

奨学生を募集

審査のうえ奨学金を貸与します。

▽対象 経済的理由で修学が困難な高等学校・高等専門学校・専修学校・短大・大学生で、保護者が町内に在住する人

就学援助について

経済的負担を軽減するため、審査のうえ給食費などを補助します。

私立幼稚園就園奨励金について

私立幼稚園就園奨励金を補助します。なお、世帯の住民税課税状況に応じて、補助金の額が異なります。

▽対象 町内在住で、私立幼稚園へ就園する園児(3〜5歳児)の保護者
▽申込先 在園している各幼稚園
▽問合せ 学校教育課(☎766・6000)

叙勲を受章

瑞宝中綬章(春の叙勲)

昭和48年に裁判官として任官され、札幌・東京・鳥取神戸の各地方裁判所や大阪高等裁判所の判事を歴任され、33年間にわたり民事・刑事の各訴訟を法に照らし、公正な審理を行った功績が認められたものです。

猪名川町在住の受章者をご紹介します。



江藤 正也さん(若葉・70歳)

表1 人権教育セミナーの日程

回数	月日	内容
第1回	6月6日(水)	【人権の町づくり】神原文子さん(神戸女学院大学教授)
第2回	6月21日(木)	【同和教育】金山督さん(伊丹市人権教育指導員)
第3回	7月4日(水)	【高齢者の人権】本田英子さん(元兵庫県人権啓発協会講師)
第4回	10月4日(木)	【高齢者の人権】上田孝治さん(神戸さきがけ法律事務所弁護士)
第5回	10月18日(木)	【外国人の人権】後藤みなみさん(兵庫県人権教育研究協議会講師)
第6回	10月31日(水)	【命〜池田付属小の事件から〜】本郷由美子さん

町議会からのお知らせ

問い合わせは、議会事務局(☎766-8710)へ。

6月定例会の日程

<本会議の日程>

- 11日(月) = 第1日
- 17日(日) = 第2日(日曜議会)
- 25日(月) = 第3日

<常任委員会の日程>

- 12日(火) 総務文教常任委員会
- 13日(水) 生活建設常任委員会

※議事の都合により変更することがあります。

議会の録画配信を開始

町議会では、6月定例会から、本会議の録画配信を開始します。

本会議終了後、5日程度(土・日曜日、祝日を除く)で町ホームページからご覧いただけます。都合により、録画配信は予定より遅れる場合があります。

なお、この動画配信(映像および音声)は猪名川町議会の公式記録ではありません。

あなたも議会を傍聴してみませんか

6月17日に日曜議会を開催

第361回定例会での一般質問を、より多くの人に傍聴していただくため、6月17日(日)に日曜議会を開きます。

一般質問では、私たちにとって身近な問題などが議論されます。平日は仕事や学校などで傍聴に来られない皆さんも、この機会にぜひ傍聴してみてください。

- ▶とき 6月17日(日)午前10時〜(受付=同9時20分〜)
- ▶ところ 本会議場(役場3階)
- ▶定員 30人(先着順)

★日曜議会で行われる一般質問★

- ☆第五次猪名川町総合計画の達成に向けて(安井 和広議員)
- ☆環境施策について(宮東 豊一議員)
- ☆猪名川町に子どもを産める総合病院を(加藤 郁子議員)
- ☆ごみ収集ネット容器・コンテナ設置の支援を(池上 哲男議員)
- ☆本庁舎前緑化地帯を町民憩いの場に(下神 實千代議員)
- ☆空き家の現状と対策について(丸山 純議員)
- ☆寄付して頂いた山林の今後の活用と整備費用(山田 京子議員)
- ☆3.11の教訓を生かした防災計画の見直しを(久保 宗一議員)
- ☆ゆさぶられ症候群の啓蒙を(福井 澄榮議員)

※上記以外の項目についても質問が行われる予定です。当日の質問順序は、議会事務局で確認してください。



胃がん撲滅新戦略 ~ABC検診~

坂田診療所 院長 坂田 哲啓

胃がん発生には、ピロリ菌感染が深く関与しています。ピロリ菌が感染すると、胃粘膜に炎症を起こし、徐々に粘膜萎縮を進めます。

近年、ピロリ菌感染によって胃粘膜の萎縮が進むほど、胃がんが発生しやすくなることがわかり、胃がんリスク検診(ABC検診)が注目されています。

ABC検診とは、「ピロリ菌感染の有無を調べる検査：血中ピロリ菌抗体」と「萎縮性胃炎の程度を調べる検査：血

中ペプシノーゲン値」を組み合わせて胃がんになりやすいか否かをA~D群の4段階でリスク分類する新しい検診法です。

ABC検診はがんそのものを見つける検査ではありませんが、胃がんになるリスクが極めて低い、ピロリ菌の感染がなく粘膜萎縮がない健康な検者(A群)を精密検査の対象から除外できます。

一方、ピロリ菌の感染があり粘膜萎縮が軽度から高度にあるハイリスク検者(B~D群)を絞り込み、その段階に対応した精密検査(内視鏡検査)にて早期に胃がんを見つけることができます。

特に、若年者のピロリ菌感染率の低下と胃がんの発生率の減少が認められている今、無用なレントゲン被ばくを避け、A群以外に判定された人々に早期の内視鏡検査とピロリ菌除菌を促し、いっそうの胃がん撲滅につなげることが期待されている新戦略、それがABC検診です。